

# 進捗報告書（実行団体）

事業名:	障害者就労支援・防災力向上事業
資金分配団体:	一般財団法人 日本未来創造公益資本財団
実行団体名:	NPO法人KP5000
実施時期:	2021年4月～2022年2月
事業対象地域:	熊本県
事業対象者:	障害者就労継続支援事業所

Version 1.2

日付: 2021年12月24日

## I. 事業概要

<b>事業概要</b>
障害者の就労、そして就業への掛橋になる障害者就労継続支援事業者は、災害時に受託作業や商品の販路が減少するなど、経営に大きな影響を受けることが顕在化した。従って、本事業により災害対策を整理・体系化して今後の災害に備え、また、“災害に負けない”経営体質を作ることで、災害時の障害者の就労・賃金を守る。具体的には、就労継続支援事業所の災害（コロナ・水害・地震）による影響、災害時の課題・対応策の把握・整理、災害時の事業所間での役割分担・連携方法の体系化、緊急時に障害者、事業所、企業が連絡を取り合えるポータルサイトの整備、災害時にも強い事業所となるような経営基盤強化である。

## II. 進捗報告の概要

<b>総括</b>
県内の全就労継続支援事業所への新型コロナウイルス感染症の影響調査及び、水害被災地の事業所訪問の他、専門家の方をお招きし事業所の運営勉強会を実施。水害被災地の事業所訪問の結果、水害による影響は現在解消されていること、今抱えている課題は災害以前から抱えている経営課題であること、就労継続支援事業所の役割は障害者の就職を目指すことよりも障害者の居場所となることの方が重要という考えが強い事業所が多いことが分かった。

## III. 活動実績

アウトプット（今回の事業実施で達成される状態）	進捗状況
①事業所における被災・防災等調査報告書の公開 ②災害時に備え各事業所が対応策を持っている、事業所間の連携体制ができています ③災害時にWeb上で各事業所・事業所間の情報を確認できる ④災害時にも強い事業者となるよう基盤強化が図れている	①被災については調査済み、防災に関するアンケートを準備中。 ②県内事業所との連携構築は出来つつあり、今後は災害対応策を整理予定。 ③災害時に活用しやすい仕様（構成）は調整済み、デザインに着手している。 ④県内事業所に対し経営基盤強化に関するレクチャー（計7回）実施。

活動	進捗状況	概要
①災害（新型コロナウイルス感染症、水害、熊本地震）に関連する現状及び課題、今後の防災・被災時の計画等調査 熊本県内の就労継続支援事業所へのコロナ禍の実態調査及び熊本地震時に明確化した課題と、各施設の防災対策の状況調査 熊本水害の被災地（人吉・球磨地区）にある就労継続支援事業所への訪問ヒアリングにより、水害の被害状況、課題等を把握 ②今後の災害発生時における事業所ごとの対応策及び事業所間の連携策の体系化（事業所間の連携構築、災害・緊急時の役割分担及び行動計画策定） ③就労・福祉ポータルサイト「プラグ」 <a href="https://kp5000.sakura.ne.jp/plug/index.php">https://kp5000.sakura.ne.jp/plug/index.php</a> の再整備 就労希望者（障害者）と就労継続支援施設、そして一般企業が災害時等に就労情報等をリアルタイムでやりとりできるようにするためにも就労・福祉ポータルサイト「プラグ」をリニューアル（災害・緊急事態時の早期復旧・復興のためにも必要なポータル媒体へ） ④災害・緊急事態に強い就労継続支援事業所の経営・運営のための組織づくり	ほぼ計画通り	新型コロナウイルス感染症の影響調査、水害被災地への訪問、経営基盤強化の勉強会、県内事業所の連携づくり、WEB構築は順調に進んでいる。今後、報告書作成や具体的な防災体制構築に取り組む。

#### IV. 事業実施後（1年以降）に目標とする状態への所感（中間時点）

自由記述	
(団体として、事業実施後（1年以降）に目標とする状態への指標等を設定している場合、ご記載下さい)	
<p>目標：熊本県内の就労継続支援事業所が連携した防災体制の構築</p> <p>現在、事業所間の連携は出来つつあり、防災に関するノウハウ・情報の蓄積を進めている。</p> <p>今後はヒアリングやアンケートを踏まえ、体系化と連携の拡大をしていく。</p>	

#### V. インプット

		2020年度	2021年度	合計	執行金額	執行率
事業費	直接事業費	¥0	¥8,020,000	¥8,020,000	¥3,736,232	47%
	管理的経費	¥0	¥1,180,000	¥1,180,000	¥525,254	45%
合計		¥0	¥9,200,000	¥9,200,000	¥4,261,486	46%
補足説明		修正前の資金計画				

#### VI. 事業上の課題

事業実施上顕在化したリスク/阻害要因とその対応
<p>水害被災地訪問で、都市部と地方とで事業所の温度感や考え方に違いがあることが分かった。</p> <p>距離の問題も含め、今後どのような連携体を作っていくのか慎重に検討が必要。</p> <p>各事業所の要望を聞きながら丁寧な調整を進めていく。</p>

#### VII. その他

自由記述

#### VIII. 広報実績

広報内容	有無	内容
メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）	有	令和3年4月19日の熊本日日新聞に勉強会（研究会）立ち上げについて記事掲載。
広報制作物等	有	勉強会の案内チラシを毎回県内事業所へ配布している。
報告書等	無	

#### IX. ガバナンス・コンプライアンス実績

ガバナンス・コンプライアンス体制	状況	内容
1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。	はい	
2. 内部通報制度は整備されていますか。	いいえ	